

サポートセンター支援で開業 店舗PRへ応援キャラ 吉備信金 県立大生と考案



県立大の学生が考案した「Sにゃん」のステッカー

総社

吉備信用
金庫(総社
市中央)は、
本社移住・創業サポ
ートセンター(Sースタ、
同市窪木)の支援で開
業した店舗をPRしよ
うと、地元・県立大の
学生と協力して応援キ
ャラクター「Sにゃん」
を考案した。あしらっ
たステッカーを各店舗
に配布する。



Sースタの支援で開業した飲食店の店主(左
端)にステッカーを渡す竹内さんと(左から)
中鶴さん、船元さん、森本さん

Sにゃん
は、招き猫
とスーパ
ーマンがモチ
ーフ。胸に
総社、S
ースタ、ス
ーパーマンに
共通する頭
文字「S」
を掲げ、仮

面などに特産の桃にお
なんだ意匠を盛り込ん
でいる。野宮謙吾・同
大デザイン学部教授の
研究室で学ぶ4年竹内
唯菜さん(21)、中鶴綾
美さん(21)、船元実咲
さん(21)、森本芽衣さ
ん(21)が手がけた。
「かわいらしさと力
強さを表現した。お店
とまちを盛り上げる存
在になれば」と4人。
11日にお披露目し、早
速、市内の2店を訪れ
て店主に手渡した。
Sースタは同信金、

市、総社商工会議所、
総社吉備路商工会の4
者が連携して2021
年5月にオープン。信
金職員が常駐し、市内
への移住や創業に関す
る相談にワンストップ
で応じる。今年6月末
までの創業相談は15
4件に上り、53事業者
の創業につながったと
いう。今回の取り組み
は開設3周年を記念し
て企画した。
(寺尾彰啓)